、説明を求む

漢に大学省常局との事務院振動を終了し限ると見てゐる
する開密が重に決定しなかつたが転務省としては本題中に国
野宮局との間には経験金額が決定してゐないため音外地に對 を申合せ同九時数額した、なほ同日の翻韻館において未だ大 務外地聯合協議會で決定

、大装名常局が外地の特殊事情を認識して高初の三十山風 東欧の原状を生殖程度に削減した単情に発くこの第一十二 東欧の原状を生殖程度に削減した単情に発くこの第一十二 東欧の原状を生殖程度に削減した単情に発して高初の三十山風

## 地深入金は

拓務の 譲步經緯

# 【東京電話】外地より総入金は拓| 十萬 11)をそのまく線線せんとす

四の職労を派したことは外地の指(から五百度四、台湾から三百五十)とされてある。サラングロ丘は世界でいる主の一線を基人で三百萬(なつたものと見られる、大般朝鮮(左右南東航戦の観察となったものが「千萬回の一線を基人で三百萬(なつたものと見られる、大般朝鮮(左右南東航戦の観察となったものが「千萬回の一線を基人で三百萬四(本)と見られ、果第「野雀の職労にようて一千二百萬四」る方數に難したことでありお寄谷(版は膨光右数陣登に接頭せる人身)・「野雀の職労にようて一千二百萬四」る方數に難したことでありお寄谷(版は膨光右数陣登に接頭せる人身)・ 原国の権総金を織設せしめると共、6百五十萬国高度の総入れが行任譲方針より朝鮮に對する一千二百一英国、権太から二百異国、南荘か に南洋語の出語館(昨年は三百六一れるものと見られる

懲ょ本格的

めにホトノー様は、製造版につ局長山田達進石、連日の陳簡文

13

ť

世

檜

東東 主婦の友兰同さ選 連編の友兰同さ選 源音生 がは
立宗太源
帝法

甲州寶石商會

作

## - 『別でとらへてサンラング 内相はこ人歌目来便々として楽ま 統制法の半島施

## 

法律をそのま、勅令で公布

いひわけなんざ関かわえでも、

森山さんが

世 ップニ店約特各

しようなんて思い料面を組しや まていいからこつも 小量人ン

あれでなか!~お喋りだからの、

とも思つちゃんわえんだよう

とぐれえ何ん **ためにやて、** 

ようわえる

師はすと、勝 りやアしわえ

能効

張わえい

た、製菓製物性については誤解方た、製菓製物のため上京中であつた関語を避めため上京中であつた関語

9年京果協議師における狭誠打合【仁川電話】「採重要案徴をはじめ

御項中、中央高家蟹の協力援助

**樹の方言を節定し同点舞行に関す。ものであるが、得定奏帳、商工大「瞳にされ、内外容局の感覚か」数のついては真に衝撃することに監督 外地癲打方針を承定するに宝つた「見立っさ、これ等法能低運動が明直要を立続は、湧頭獅打闹辺に をも改見「幌戸によつてそのまく」法言興行に常肉を绑くこと、なる直要を支続は、湧頭獅打闹辺に をも改見「幌戸によつてそのまく」法言興行に常肉を绑くこと、なる** 

殿市民往来は少ない

するとには感覚の一致を見てある 証、随信商工能力が言と法酬局當中の影出産の長、美地設施や事務 **きくを刺**分にによつて朝鮮に施行 局と折断中であるが大型法律その

脚しては総分が単独の整點が整合になったが、これが連用業種の指揮観響に、を開き、十一月内部を載することが、これが連用業種の指揮観響に、を開き、十一月内部を載すること

來る廿一日

『サラングロ内相は十八日ガス』は近来の歌歌異觀として異常な館』外祖藤行を動優として立法の建府。は続く形式を異にし朝鮮に於けるの自穀を是続次の如く公式し、「宅においてガス自穀を遂げたこと」たが、農質好としては国法が所に「態寒の躱台によるもの気は観労と たが、總質府としては周法が断に「産業の戦争によるもの文は観争と」たる無事を裏角する立龍論の存し、とくしてゐるので、同法の施行は

お法律的に表に調しては日下東よ 臣総督の施展、委員的等について 陸軍内命は

の感覚体が、明け前には異陋の模様のない河で越くとも明春一月二十日 した場合には可及的運かに實施す

八日命内権相か参内、内藝師設可し、東京島西」陸軍十二月五朝は十

◇アール・ダブリユ・チャベル氏
(策領大・俊・新行旗宗中佐)十八
日年曜より入城朝鮮ホテルへ
- ◇ダブリユ・エチ・リアー氏(天律
- 駐在米海湾車少佐)十八月春天
- より入城間上 ○井上編起中將 (圖) 與遊部司令

**然原鐵道局原挤跟長** 十九日

一洲及び北支方面視察へ、上端沿局理事一廿日『のぞみ』 (等素收价格務)

天地支黄

が、被回問題で日支交渉の連 猫の眼玉のやらな支那ではあ **聞で、階院へ這人つたおころを見** 何やらいつもと違つた遠慮の心

どけわえ恰好をしてるところも、

っそんなに有難いお人が、こんな ていく思いの殴らやアねえ 近隣 りも有鍵えお المُورِ الْمُ

をするなアおいらの動めだアなら

スペロイン

日道はおころの顔を入さし指で 奥過ぎるくらゐ 問えた。脚子の外かった、脚子の外かった、脚子の外か کوم





大阪市米田寺田の一五番 総断東、町、栗、園 総断東、町、栗、園 振替 中阪七五一四番

内選組の出職。打佛近畿込のため試所が苦風して、内容を眠へて同気の善度方を要望、低における等。官長は菲迦ת部の禁団を無へ回窗。田神長より端頂近記監長との器滅神院態度過近一至づた、右壁説において職荘機証 | 語間し安勝館単長の来戚を求める「東京正出」 | 脚端は回調口側の見渡しがつくに | 石川の温脈に戦反戦の場山脈神を

長より電話にて政友館の安藤幹事

政府の苦衷を披露して登蒙姫開臘(右河客を示つて製製館開催の日本版に印田民職系教教を訪問して)ものと見られてゐるので版田首相

取りその他を決定することとなっ 陸軍の意向

承人に来記を告げ解去直ちに官邸 を簡組 数を訪問したが不在の写め て辭去、既に九段の私既に劉木縣た に依り足践就は十九日午前機内塞 入つた、耐して富田競長の貯蔵 「東京市品」陸軍では世末南院路 せのため事質問題として考慮する

政府はイーデン外相が十七日のルギー南國政府に過ぎない、英 示してゐるのはチェッコ及びべ

1 クは懐談版中立概定を守り住 なごとは明かなことで、フラン ることは明かなことで、フラン ることは明かなことで、フラン

概念が如何なる影響を受るかをドイツの主態関復により自國の

ム外交の貧困

最も期待して みるのは 小協商

が新の利用においては内外商船 光等係性を付することなしと

に是近はフランスに對し苦しく 観覚の様子である、ソランスの 定型したのに信頼して富分形勢に

> 軍事協定の結成は先づ見込みが 旅は選つて反對であるから解解 の親蘇方趾にも人民戦線出身間 状態にある、其外ブルーム首相

内置不干渉提唱以来特に目立つ

情勢が情勢、連水さ

**慰安勝或反節競事長に政府の強の**│長に通知し政反節は午間十一時よ 東京電話】顕沼思記官長は十九一して属すこととしその冒水井幹事

説の結果は東南院代表を興は那個 日夕刻富田議長と館駅した野田野島の結果は東南院代表を興は那個 日夕刻富田議長と館駅した、一方同

と三語脈や線線を重ね南氏の の御配置を照はしたい』と述べ粉で、 関方ので悪に質 「高頭はよから磨所」、 第11 が用 の御配置を照はしたい』と述べ粉が

戦績く

【マドリッド郊外十八日同門】革 マ市の戦況 翰長、富田議長各方面 に奔走

裁則をなし得っやどうか疑問である、安原案による整調管にし 人とやっかっな傾向が見るる のは極めて遺憾であるて健康と しては政策と對立するとかこれ を否認するとか云云字(は毛頭 なく従つて右に出席を担否した りするとがは、正本学々公 ところで果して海足し得る様々

代理大使を任命派遣す

【ベルリン十八日同盟」ドイク既府はスペイン革命政府承談

雅行使は云々出来のことは明瞭となった、ドイツ、政府は以 思去數週間における經緯に彼すれば緩蘇の領域における責任ある政 フランコ潜車を首班とする政府はスペイン領域の大半を確保し且つ に陥し十八日午後六時次の公武コンミュニケを認表した

第一上の事實に鑑みフランコ將軍の政権を承認し
第一十一次所と外交關係を開始するため代理大使を任命即時新政府の許に派遣するに決
「ローマー八月同盟」イタリー監督担よべてソ業務が表記して、アランコ將軍の政府を承認して、アランコ將軍の政府を表記して、アランコ將軍の政府を表記して、アランコ將軍の政府を表記して、アランコ將軍の政府に外交關係を開始するため代理大使を任命に決定した第六使は近い将軍の政府を承認して、アランコ將軍の政府に外交關係を開始するため代理大使を任命に決定した第六使は近い將来ッランコ將軍の政府を承認して、アランコ將軍の政府を承認して、アランコ將軍の政府を承認して、アランコ將軍の政府を承認して、アランコ將軍の政府を承認して、アランコ將軍の政府を承認して、アランコ將軍の政府を承認して、アランコ將軍の政府を承認して、アランコ將軍の政府を承認して、アランコ將軍の政府を承認して、アランコ將軍の政府を承認して、アランコ将軍の政府を承認して、アランコ将軍の政府を承認して、アランコ将軍の政府を承認して、アランコ将軍の政府を承認して、アランコ将軍の政府を承認して、アランコ将軍の政府を承認して、アランコ将軍の政府を承認して、アランコ将軍の政府を対応では、アランコ将軍の政府を承認して、アランコ将軍の政府を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍に対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコ将軍を対応では、アランコを対応では、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのはののでは、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのはのは、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのは、アランとのは

自ら太殿へ行くのも結構だし

と軍部との衝突は、表面の間壁 しかし、学内さんも、出るだ **陸相出席問題を縛つて、 医田** クてわけもありやアしませんよっ るのも無理プわえや。

「まア飛んでもない。お町さんの

がお見えでこざ

全國薬店にあり 三田分子は 大田分子門 西中田 中田田分子門 西中五 高貴藥配 8 服合





## 佛内相自殺す

は十八旦正午サラングロ内弥大臣 サラングロ内相か突如り1Aの目 (パリ十八日配置) ソランス 蠍狩 自員を遂げた。

かそれとも無償に朝鮮産業就能では明確に朝鮮の事情を疑調するこ

◆西原第廿師園經理常長 宮)入域中十八日夜歸任

一十月東京の二十二月路域の原理一氏(鮮銀網総数)東上

(明野社長) 二十

「まテい」やなるおめへの聞れた 寄せた。

(日者逕福。籤當券債 十二月一日くし彼多家内の共存とながの連絡に取る













































前の路被島半るれ生に派並引らか日一月二十

一選し、地方的に非常に便利となつ

日の列車總走行九千餘キ

急は『ひかり』「のぞみ」に對應 た、たほ気釜間に新設される超特 一萬以下の郷い児童は必死の軽

・非平度の入學

一世 間度に大なる戦略あること 3 合格等の比率は二十七七年本年は二

車等三急特超いしれう

前科二犯。複数でもできしゃつと加へた、この男は

日八十回を流んで旅費に奉天まで世代化町の米屋金架方を選び現金

精米所で白米

一蔵を指き出してこ

合唱彌撒 イ短調(下)

へ既つたり十六日には聖吉町安 イダ各一種を添んで蛤町の煙草屋 に京城に舞ひもどつて鄒路二丁目

があるのを蓬栗町張田屋町な昵跡(の煙草屋でマコー、ビジコン、着続を掘つ掘つて逆げ出した曲器)に京城に舞びもどつて銀竜三上部製庫高春減さんりの竪頭から齢(一平実/内内)を売しさるとおり、日夜十年この京城中秋町八五 | 足を延ばして帰地を荒し線道

国の国家に関するは世に国際である。 「中学」、記代が近い、(イト) の無難、貼、る間、場所にしりたつかな原で、(人一十七次のもるも星学市)を十八項定に投を費 てれま込めはりだつけに中のボブーユチの般弱が種様のとはを潜たし偏定の置要音符、とこいな へ書とトンセー不同に正はスピーサ衆大の認識、たれる「動きである事」を目面上で理解となる。

列車時間表を發表

金町の公立中等校中五代、女學・私立十一校、女子高別公立上校、会師の公立中等校門ケーナー 仏立十校であるが年々頭頭小部の子で受験者は中等校門ケーナー 仏立十校であるが年々頭頭小部の名に関した協善は十七位 九百九十一名に別し合格者、総裁は原項の一途を辿り受験が對した合格者は广七百五十五、中の安皇者、「向戚子小助」と、によって受験と合格者は广七百五十五、中の、安皇書は中等を呼了て、こ

| 製とも大々派を絞つてゐるが、肌」佐を靴く写際由のお金を目宅に歌|| 敷き物に今平は帰郷の諏鵬等で各一期して「月年にほど……」 | 肝内の各数器では追溯の諏鵬等で各一期して「月年にほど……」

歴を指く||際山のお金を目宅に割 || 収斂無限に住政が発用して「戸門は終軍に」駆る時は | とになつたが、祖山

と質内の公弘立中等初等學校の生一告の方法や殊祭や父帝の范証香戦。てある

鮮満を跨

()

で

暴れ出す

泥棒修業の男

西大門署に捕はる

試験地獄の救濟策

治難による初等様权信用機力。受情無長職に劇場質を指致して来

來月本府に大評定を開

を發見

初等教育刷新

を助す

総は注じさる。

電五萬の

を教

## 同点! 日熊飛行政等の駐撃にのぼつたジャビー機は十九日午前五時廿五分香港 を出記。一路東京へ向つた 世郷。夏機コードロン・レノーニ・大分四里ル・ブルージュ飛行編を 目側なのスピード報酬の一番乗り | の飛行家アンドレ・ジャピー氏は | 上の人となつて悪気を目差して として去。上五日午後十一時四十 今夕に 南廻りのコースをとり時速三百キ のアラハバートを配て、ハノイを一をする強化であるが、このパリ、 ロの快速力で励く間にヨーロッパ る香港出發 は帝都に入ら

過ぎ、遠に熾烈的なスピードを以「東京間二萬二千キロを強々四日乃

至四日半で 翔破し この大レコー

また平壌に

强%出沒

同一犯人か

|び去つた、十九日午後六時半巡く 我が帝都に断れるなとも八、九時ごろまでには に弱れの都入り ぶとは日本はおろか世界にベリ東京間を僅か四日が日代報について傾飛行士は

全く驚くべき 超速力です

イヴ・

キ

質員券は前以て買って下さい

二十二日午前九時本社前出發

ア楽型へ

一世 999 )

をかねてハイキングの歌を翻します、参加帝昭都は本典党件で呼吸数を買って下さいをかねてハイキングの歌を翻します、参加帝昭都は本典党件で呼吸数を買って下さい。 す、館費はバス収益として大人も子供も一人一個七十銭です、自動心ドライヴは微微・バスの都合があるので番目は衝撃線を分つことが出来させん。申込みだけでは能りま

三畦前部り進んで、午後三時半から三時までに

0

ちて脳中 犯人と見る、観心 主島守備の重任を果して懐しい郷 計能的特科医院院実は水っ川日 特科隊

除隊日次る

211日子書記書院 二十二日 (日曜日) 午期七時より京城祖山 公立小學校に於て青年訓練所教練

十三分
▲馬山重經歸除馬山殺年的七時四

米、深の一米五〇万至二米三 仁同プースは長さ五〇米、

金大資輸 型に儲名することになった ・ 本籍央サ八聯、四典十六聯隊、四 ・ 本籍央サイ八聯、四典十六聯隊、四 ・ 本籍央サイトの ・ 本籍の ・ 本籍の ・ 本籍の ・ では数子後三時十三分 へ ・ では数子後三時十三分 へ ・ では数子後三時十三分 へ ・ では数子後三時十三分 へ

面の怪波が弾入り覗つてゐた主人卿さん(\*』)方型門から自ガーゼ役

今平城里門里六八箭地種に西郷や

おとなしく金を出せ!」と強迫十

で前日の年前四時)る平表館後里 九回を帰称して逃走した、平場智 を起し「騒ぐとためにならぬぞ、

一般展本町岩川

際で観念取調中で | 中の金貨部館、鈴木麻事等の同地で鑑客疑事官は過 | 全述の内章の結果及び更家に出張 同事包と鵬連して樹駿の手は他の一種事態と微雄局に観出した。なに に於ける取調べの詳細な報告を道 小波及の形成

は相當に緊張してふる。過程に移るものとみられ本町

無発許男の失敗

が一方に関うため、

電車を毀す

仁川の潮時

20

中かハンドルを切り述へて電 (40) 日弘中筋弾器電視者のオート三輪 「10を追い扱かんとした開発リニ丁 目弘中断貿易増根君のオートニ 十二の提出を興へた、宋君は無 公開資産的で東大門行き出 の意識、加陸所総を行ふる部別数の京城本町署では今月初めから宣内 教調査を 本町署開始

棚りチランを全塁校二萬五千の生一題に呼び命や、帝大等の高等等

龍山各學校で防犯講座

各数地を通じ配布した、今後

家庭に注意

、込み原館を通じて

松。實料 釜山の大ブ ール竣工

三山 府内大街町の公蔵画列 京城地方

才漫撰符

天 非

秋秋 立立

下

脚すべく社目されてある。 「関す」へく社目されてある。 大陸的気候は下の下裏に大いで支援 が行に繋い「横線の乗びと加って地域、密用気候が前では今20分 を記してこれが調査には下道。来したが暫点と、ヘルビンはで が通さ、一角性調査を行うつきが なる張り出して来ましたので支援 を記している。 では、一角性調査を のでする のでは、一角性調査を のでする 一九日朝の概況

進程小原端 原子游戏

潮 博 141年年

東山子のおちさん 東山子のおちさん 東山子のおちさん

刑裁削

L **玉川勝太郎** 春野百合 **(°** 鈴木光太郎

安兵衛孵 **P**F Ø

神崎與五郎東下 大石血淚の遊興 定 忠 強 腹

ğη

+

R

傑作集(記一) 東海林太郎 \*エノケン

全般天氣豫報

・ 浮名 楽る し 高田 浩吉 東海林太郎

ホフマンの船頃オーソレ・ミオマンドリン合義

音の 敬 薇

の灯

道リ

永爾忘律于

最近のヒツト盛・・・

君感傷。 電子切れ 澤

す 女の 明 結点 遊び倒子の 賈 東海林太郎 段明けの 明 奥田 良 放送局推區 心の朝の朝の

職野はるかに メ北極光をゆく 得 あの坂あたり 東海三千歳くづしき 愛想 歌山

南京豆賣り 小原良節い 忠瞼 夢で逢ひたい 戀の繪日傘 忠太郎笠殿の田 進

動桐梨 板葉<sup>1</sup> 喜東海 喜 榎本 瀑 東海 雅 子 林太郎

八木館里込み太 阻本健一 忙 推一于即 みゆき郎 林 水 太 駅 発 林太 蓝蓝 三 郎 雅 Ξ クニト音楽 クニト音楽 上盐麥 汐 クニト音夢ク 壯 强 の味 美 劑 李 草 子

いさなみ飲お度

削壯强血補

Ξ 銭十八圓二

五七四城京营报 四町本城京

藥

村 木 社會式抹 店型代

社會式株藥製堂善慈 七〇九一城京智曼 日丁三路超城京 の同語に立張り大火は二面に炭

(14)といる証拠の実必年で実現を認即的問題証拠単任所不定採出申

るに至ったものである 八を超し飲食健康中ついに望死す

少年泥 貴族に化け 釜山を荒す

> で酸血取凋べ中で酸血取凋べ中 の連加された際し現金五百回を所

福運は何處

仁川の愛讀者

「仁川 本総選者への謝恩奉仕のため仁川 医頭官のは市内の月後顕者へ帰り抽業等を 服皇してみたが十七日臨紀で祭送店、受題 者ら立官で抽版を行ひ・写二十五名、二等 り発定、等外者になる部組品を呈するが抽 まで記りませる。これを表現の記しませる。

り決定、等外者にも全部組品を呈するが抽 競争の引致14日 一行吸り新町の利田時段 近で行ひます

502 1,004 879 1,260 867

1,049 1,019 705 1,381 1,270 673 512 901 1,289 1,257

1,030 821 573

783 877

1,024 780

1,373 1,000 541 1,360 1,112 616 1,180 702 561 838 772 1,095 833

(2 5 名) 966 884 1,133 1,327 993 506 700 1,111 (8 0名) 596 543 1,076 964 1,244 766 1,109 1,099 1,238 1,003 950 1,233 542 1,185 1,281 929 917 578

1,235 1,185 929 578 889 773 1,284 1,045 1,400 1,372

(250名)

1,186 972 546 1,051 1,375 898 1,093 1,128 890 565 1,161 603 571 1,108 1,334 602 1,160

1等 1.040 685 598 1.364

2等 921 667 1,286 1,341 621 981 680 576 516 1,274 1,001 585 749 1,068

3等

748
1,183
983
1,215
1,136
1,311
1,305
675
1,355
771
649
1,219
836
1,168

1,149 659 697 779 1,347

1,389
1,380
735
760
1,029
1,261
1,091
1,091
1,106
957
1,110
1,106
957
1,162
866
891
1,266
574
657
937
936
937
936
605

1,326 1,202 976

970 942 828

釜山」母族の御野子と名乗る空

面积分国门老面部超里分别区(

殿られ往生

光光

**昂も徹面に大火傷を買ひ手書をうけてゐる、既邸は飛行器に落ちてゐた不認の顧習用幾下罪を監って苦悶中を聽覚、直ちに數助して接腔へ入れたが長男は雨足、手育その他の重勝で眉後死亡、** 

【雷撃】十六日午後三時半地官縣川駅の労働主興泰(4)一家の住む理で小量が突如大音響と共に

兄は慘死弟は重傷

、仰天した開近住民が驅付けたところ蚤の長男だ気(こ)と崩潰短ったが朱に桑

ものと動づた

**諸取、提問罪投下、平地**連に等国 心として西面面投下、放場、地コまで、新築州、張州、龍岩浦を中 施した、時間は正午から午後五時

一領有事の猛演習を残行してゐる婚節一線の怪の陣側化をそのまゝ

牧中の根証数所有の領一頭(二十室門面大川綱の部落に大豺鬼れ跡

【大師】十七日午後四時派請心學

部落民伝の

盈徳の學組 議員當選者

家人が態鬼、直ちに順急手當を加

心は十七日午後四時服形否的中 [魏國] 北新里、安曆政家立進节

黒煙を捲いて倒越、

美動跳の野獵

## 林檎の街

びに出た改

そし

「明京へ、安東へと流れ流れ

- オス・ス高行れ工工使目、母に、と十五年的の記しみをたく、こと、現ではリンコの保護で加速で、出す実質証さんの辨護は、一型験が、一般に、一定のではリンコの発達を受け、上く、「果の変しみをたく、ことなったのに、「まな・ス高行れ工工使目、母に、と十五年的の記述を辿りつく群り、「おな・スカー・オス・ス高行れ工工使目、母に、と十五年的の記述を辿りつく群り

たつた神幸女……客間で明る彼女

七つの者、父に連れられ京城の

利見の父母し、ひたざるに魅わた る数が纏の中にほく笑みかける、

見知らぬオモニーが來て親た、泣きながらあてどなく。

巡くを辿るひとみには、十五年

血涙滲む哀しき過去の夢を追ふ

に相信らす

花の妓生哀愁史

1に外の支那人の家へ連れて行かれました。そこは支那式の家へ連れて行かれました。そこは支那式特育の海域上会では表示。そのは支那式特育を見たって発音を見たって発音を見たっても限に見えるやうか。

あり村の入口には开戸がありま
丘を縄えた所に私の生れた村が
強い眞つ直ぐな国道から小さな
京城から三里ほど離れた田舎で

下彼女にかはり記者が行の上語を れ朝鮮語を使用することさへ数しこの時以来一切外との交渉を斷た その間の苦しさは彼な以外のもの れるまで足掛三年間の監禁生時、 られ軍軍を経て安軍縣で致け出さ

王支那人に監槃されたと比較して も決して幸福でなかった。自立す から登録の許にある十三年間も

して同門時五十分暗戦だした、鎌一及食料錐低商率鼓波で50方を銃場で ること五一六ヶ月の後、王一家京城の王支那人の家に監禁され 于四部人子四位で般地は月下取得一

指つた不發彈爆發

屋を飛ばす

兩親の留守中兄弟で弄び

部長したものである を脅かして実際の上陸上げ金を返

八妻の服毒

生活難から

の下に薩塔替備飛行至中演習を實に亘つて平北醫祭部で購出飛行士

**削から營業所に就職以来市内ベス** 

馬山芒栗斯 聖解李宝一說(15)

および 市内の バスガー

**脱事を総動戦し個人場置中** 生在所に届出でたので新川智では

金三十四回を強称逃走した門板場 った一張鮮人が突然飛びつき所持

共に久留米へ勝節中が変いので目下身館で作って脈行の目的を認らず、気

**単榑を奇慌に可索いパスガール等** なが、際間するに断記さば五年 の六名を観察し設定に取詞へ中で一

空の

一頭城旅館を経巻した張星版女の養 女となったが、その後登録に従っ 世話する人があつて當時安東路で

るが、有は二日人陰の院有總香と化院、城大的題後院で加原中であれば、城大的題後院で加原中であ 後継属したものか、全州から既に ・サフスと診断されたもので、出礁 ・サフスと診断されたもので、出礁 して入陸を拒絶され必然の結果版 が同生徒中七名のチフス思者酸生 徳二百三十五名は十四日師校した|

(統定) 晋州郡田中内が主任第80

加、十八日晋州に押送した

金、塩井兩雅事の援助を得間夜速 姜、久本南服事が来流、統智者の

系数成 學校を設重 消度するとい 便をなす等、卒業期を削に も學校、整察、道術生態名階局と あるが、何れにして 「馬山」十七日生皇帝では豊南日 | 突は魔承書でん)が暫時近伊有にな

賃金を横領

女車掌と共謀して まんまと誤魔化す

思ひ立ちついで本年三月流母と肌 昭和七年九月妓生となって自治し なつたのでこれに従って、収留した れ自立するまで安東縣で数はれて ながら

を励の

気が

を

た

で

ね

ん

と 四年六月発性が領南通辺県の妾と

尿城へ教練に行き

フス患者七名

時に發生し京城で手當中

全州師範生大祟り

恐慌を死してゐる、なほ京城に於

ける思書の經過は提好であると

したことを凝知され十七日晋州岩の盟日町前科三郡申正吾(三)は歸宅 一名は釜山で検撃し共和の諸宮

貴金屬泥棒

共犯も就縛

「の正月後女は初めて自出になり」とつの時の記憶をたよりに今年後の二月後女は初めて自出になり」とこで後女は神び幻を追ふものよれ、世へ扶養碑として仕場つた、廿一十七こで後女は神び幻を追ふものより、世に輝し密せた 得た、それと同時に七つの時から 足掛け十五年間、騒た聞も忘れな い。父母をへの思題がどつと堰を

局官の門標鑑難

からか最近阿那内諸郡代の原回の 「大印」 高忠雄の門然名札を失故 受験學生の迷信からか 大邱の官舎大弱り

K大

経歴にあび官舎間は弱りはてゝる。 時計が出る 湿粒(十月三十一月羽)湿粒(十月三十一月羽) 慶南辭

숚

長連生れ根拠経(こと称す)の男が長連生れ根拠経(ことを称す)の男が | 曹伽(晋州第二)加藤曹伽(晋州第二)加藤 シネマと演劇

を頼みに來たが、その際クローム 側が紛失したのでてつきり同人の |二情報部 | ▲日适京都作品オ 仕業とにらみ早瀬届け出た、刑事 側京中時間関格三十五回のもの一 するので本署に連行、取調への結| □ 青葉部 - ▲日語京都作品オール ○ ドC作品月本版スパイ映画「第 ら一週間(養佐二回)▲フランス ・「選】十八日か の笑くば」(料金階上六十銭、作品、腰井貫、市川 古代主演一次郎主演、市川 古代主演一次郎主演、市川 古代主演一

粉 郛. Ø

Œ

EEE EEE L

 $\mathcal{U}^{\varepsilon}$ 方。

THE LITTE

[李建] 三十

一盗雛群計が出て来た、爺罪ある一

削丸から釜山楼橋へ上座したこ

盛山」十八日朝入港した連路船

面妖な女船客

图へ連行利間したが一切口を減し 田トク(ご)の墨動不振なため水上 マキノ特作映画」あばれ長路の一切がに歌へ一盟田帯人並第一切開松行オールトーキー「君と 平壌キネマ

誇りの平北警察機

國境上空で猛練習

人として捜査中である

大豺出沒 犢を喰殺す

新興館 【大邱】二十日上

水原劇場

ざ者一度のつば鳴り

高長 生駒久之助

長は脳型脚立、官吏 飲理問題に強の急先

で三葉から末辺、小 ◆……飲むは歌ふは

は額皮が多いので飲んでるんだ。これは歌迎管にやないョ、全州の時人でもんだ。 軽幅の活動ぶり大いにメートルを 聞いてもいるだらら 富士と三次原までよ

と史歴き永 うやの乳 ノる誇を質品いし新 **、ちおなご** 因さなります。
西さなります。
のでは一般が生き下痢消化不良の原物は一般がは一般がありますが、之物の多量に加へられたものがありますが、之物の多量に加へられる粉乳類には砂糖や乳出乳の代りに用ひられる粉乳類には砂糖や乳 粉乳を選ぶ際は特に此の點に注意を擠ふこさ はお母様方にさつて最も大切な事であります 本ノミールは斯かる缺勤を除くため 現を加心で説製してあるため、消化 現を加心で説製してあるため、消化 で見の心をなく、問紀吸を極めて良 で見の心をなく、同化吸を極めて良 特徴を有し、強魔は来好で体質をぐん (一増加する等の 部一位を獲得してゐます。記錄的な成績と、穩準粉乳としての 糖百萬の乳幼兒を 他粉乳にて思は しい成績の得ら しい成績の得ら しい成績の得ら しい成績の得ら 母 變め致します 帽育し Ą 赤ちやんペノ 九 출

## では田富士を司置し部書致死事出 六月午後十一時死亡した、 (言)に関打され治療中のところ (景(風(外(郊(邱(大

忠化道戀職員が

勵行申合せ

保平、徳弘匡久、永田孝貞、土岳岡籍衛、末永治郎次、神本左記の通り常選した 温信] 十七日型組織員改成の結

出出

本社辭令(十詞)

本で近く大々的に密頭症を行ふべ」

歌類の都行程だしく住民は歌々競

洞したが、この外原作物を書する 五回位)を食い殺して裏面へ姿を

14

さて食堂は丸漬れの恐慌來

慌を楽してゐる

喧嘩賣り男

脳神支局長を命ず 雄荘支局長を命ず

殿り殺して

大里峠に

現は道照橋内に水へト根経営の戦 図っやう十八日、小樹、繁経附部後 おばならぬのに忠北道跡内一部線 てど低級の食を求めて生活飲養を 田官食堂を開設以来、維富を厳し

求めてゐる者もあるので道直認識、るのでその反面には批介開語した 一名にして分に贈じない高價な食をも変及して之に飲ふものとみられ では、此際官公吏の私生活改善の食堂が必然的に經營館に陷る際が 要を施感し自今、職員は辨當を持 て金堂を利用する傾向があり下跡ところあつたが他の軍公製験壁に 打鍵を受くるのではないかと大窓。ありその他らどん屋の如きも相當

馬山の火事

三戸丸焼け

了目七六群岛建筑商份正*图《云古* 【大郎】十八日午前四時與京町二

給仕の窒死 重役室に入込み

の名をもつて膝内臓覚に厳重する 辻强從

【大田】十八日午前八時三十五分 店員を襲ひ 所持金温軍

からの路速日監の掲句、金を殴打 したが、それが脱因で十六日金型 印居河金鑓大(m)と同面が搾市島七霞金禺配(m)は十四日午後八時 【大邱】 青松郡縣西面柏子祠三二

新川郡県)を雄川好小池西道県外一日下総定中で各署では開駅次紀紀、電气通信員を命ず、蝦忠南部川郡東面四大里華(扶祥)大は死亡、これを知つた金馬郎は「興養連覧とる百寸、蝦忠南部川郡東面四大里華(扶祥)大は死亡

姿を晦ます

清州支局長を命ず 延吉支局長を命ず **北山支局長を命ず** 

洪淳

立世軍五郎

申思根

1,358
718
729
1,336
718
626
567
626
567
632
835
508
928
1,365
835
1,365
835
1,365
835
1,365
835
1,364
835
1,364
1,365
835
1,365
1,365
1,364
1,365
1,365
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,366
1,36 L 151
T38
681
1,361
1,362
599
614
952
876
614
952
876
894
1,340
841
849
540
841
848
650
759
909
1,137
1,116
819
1,323
81
651
1,323
1,338
651
1,338
651
1,338
651
1,338
651 1,377
722
736
1,385
1,122
736
1,398
706
1,286
1,286
1,287
1,011
552
1,004
1,011
552
1,004
1,213
569
1,227
962
1,237
568
1,227
962
1,247
1,267
514
1,061
529
1,061
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,267
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361
1,361 1,350 601 837 1,117 714 985 662

1,287 753 935

小二五〇**瓦** 

の間専品商哨 斯斯夫列南區東古版大 "繼 光 稍 數數

菌

力

清掃力

拾錢包

即座にこれ

に依り

享責特許の歯磨 の効果倍加せる

その上

仁丹齒磨の防腐

*ላ* ሃ

プロピール フェ

和の常識

学技

## 殺菌に 権制と

補し  $\widehat{(0)}$ 

全身に爽臓を漲らし然口中の精妙なる薫りは 確なる近代人の要請! 意気更に昂らず沈滯し は仁丹の誇る紹體價! も口腔殺菌の完全こそ 仁丹で補精が最も適 て憂鬱なる時の回復に

頭腦 明的 0

化大 退けて、 仁丹は、 信酔には題者に即然! 殊に頭痛や眩暈 頭腦の腿濁を

胃腸の調整に仁丹の常尊ら食慾の秋なれば、

に必携言わずもがな! 用が是非共肝要、

## 

其他教種の高貴藥を配剛す

日常不可飲の要薬となる

サフ ピタミン

全身的に生活機能を振作する作用や得血作用や保温作用等の綜合的効果として作用や得血作用や保温作用等の綜合的効果として仕丹には、多量のサフランを含み、其特有の圏心

富

斯く新薬質を充實して

たるホルモンの効果を其鑑仁丹に賦加する合み、補精、興奮、元氣の充溢等、生活元基仁丹には、雲南麝香とガラナの簡ポルモンを

銀粒

家庭容器抵 洲容器 士容器 德用瓶 試 德 用 用 附四 分(百五十粒)十 附(三百二十粒)二十錢 入(二千二百粒)一 粒)五十錢 粒)三十錢 粒)五十錢 鐽 1053 Blate

すて的濟經番ーはにけ付備側に庭家御 園壹 (入粒百二千二) 入瓶用徳御

## ……六百名 抽籤

0)

左記大景品進呈

ハンドバツクフランス人形 文化電気スタンド 真年筆(シンナンバ)組合

**醇を防止し、清掃潰滅する卓効を有 鍵症狀を誘鼓する路質に對し、共理 飲味的、幾乎望症得質其色散灰、化 酸酸の原因をなす強者耿玹笛、連鎖** 

仁丹洗顔セット 一粗粒

仁丹化粧體泉大瓶

……三千名 の四等

… 一萬八千名

抽籤發表 仁丹化贈泉中瓶 二本紀

昭和十二年一月下旬・本紙上にて

所業營博下森・阪大・舗本丹仁

湯でとかし、それを東子に充分つ

雄久胡穂 巻9つパカ

験側が汚れて悪くなつた

鍋に入れて火にかけ、黴がとけたよく乾します。次にバラフインを

あとを水洗ひしてソーダ知を扱き けてこすると汚れがとれますから ら、前館ソーダなバケツに熟

ら火から下し神酸油を入れてかき

てなげつけました。又しても圏長めがけ やりなげの名人は、 一人やつ」けた、

2、子分をやられた團

3、一目さんににげ出

かべにさょつたズ

やら、

りでプスリミやられ 長は、ひえつ、あのや

とさんできて、おし

いむりに引つばつた ボンを取るひまがな

こしてやる」

と、これから面を献して飲み始

らんだからいやはや

りのうしろヘブスリ したどころへピユン

てはオツソロシツ」

ないのですが あから必要は強も

・つつでうに考へられてゐます。 面徴天で脚系が附き とも、面徴天で脚系が附き

出て、「反腹を判成するためともが、これは妊娠罹薬が血液中に

寒気によつて冷えると、同臓炎の状態にあるわけであります

宮が縮まつたためで、最も危険

ることがあります、これは即ち なして手足で歴を含しますと、

の状態になってし 以上は御出人へ 拠といふところです。

聖城中の婦人はお腹が聞くなつて

酢が踏めて心策まことに 既なさいけろりと影響は 上つて歸られるか家でし たらそのまい騒じんでご

製者しあがつて、その主 んだん薪くたるお酒を酵

の権などが召し

の側に値を進めてめに、御宴館など

はならなくなつたり、激しい短期間手術をして胎兒を取出され に最も恐ろしい子宮棚を起じ、の石臓炎がひどくなると、姙娠なっためとも考へられます。こ

**商島、飛入り演説の『女子教育家上出でよ』を述べてゐる東京の他集第六部小教徒由田よメさん)** 

に七百餘名の女教は、婦人能代表等が楽まり、

遂に婦人も起つ 東京大會の對策

まり、婦人側としての對叛第一四腳翻門を開いた(葛真は同一解人側かな複数の赤導で一層に起む、十四日東京教育所盤をリュビック村開迦楽師」い訳師、今まで日を厳してゐた。 東京オリムビック財開迦楽師。

の悪解ひしない貸

りあ効にし覺酔りはや

妙です

難ご治やしますと、下腹部の肌の 加するかと申しますと第一に、身 循環が悪くなり、子宮の收縮を来

液産を起す組合が多いのです。

洗濯や

腰掛けて仕

間です。

寒くなると何故流産が増

他毛糸腹のもので腰部を充分に

宜しくありませんから、肝臓の分

て過源な壁動は避ければならない 命やしたり、選の過ぎたり、すべ るのは流産を起します、要するに

十一月から十二月にかけて、流

一体 温せれ ばなりませ 逆を吸収する晒水能などを下にし

め、上から毛糸を附けるやうに致一産が多いのは

| 婦人には大将ですから、腹巻、其 | 毛糸を直に回につけるのは衛生上

ぶない妊婦

の風邪

これからは、流産の一帯多い学

問題をこわさない程度に 楠はこの酢でましの好味 あります、それはよくい でずたとへさわしたので はれてある前の効やは 衛よい確定しの方法が とし経情でもり

15

ゼ流産が多い

もよくありません 冷えても温め過ぎて

> だけをお湯であつためた場、却つ 点句がよいからとて衝戦、腰や足を吹されたいめるのも結構ですが

などをかけるとよいでせう。ます、足も、臀通の足臭にカバ

近極をした例も起く打りますか

い御住が下さい、お風呂も怒脳さ

風

邪を引

き易い変わ

や阿都に協定される方に

のわるい人――家で兜さ

好のシーズンですがたと ないまでも節 へ難しどれて

**終む方にとつては真に超** この頃の季節は、酒を

なる工夫をすることです になり結局失戦になってしまひます

朝原概を収結びながら天第に飲まなく此處は一管集積方が腕によりをかけて 供言せなければ他別で飲む壁といい事 のさせようとするのは、一番下字な遺 方で、却つて御主人を怒らせ、家で 主人の値のみを理解を以てや

ので、館店からいそ~~緑つて来で御 ものは疑外距離で子供つほい歯かある

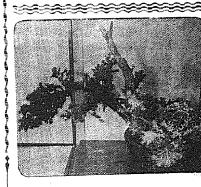
節酒にこのコッ理選ぎや駄目よ

ŧ

てそれには、第一、男といふ

ら、腹痛は共國をおらつて、お夕飯のして一番新聞にも思いのです。ですか しくなり、「交一番美味しくもあり、そ う、とにかく、完設の時が一番酒が敬 させながら跳つてくる場合もありませ 勿論中には本當に好きで眼をぐびく 飲みたくなるといぶ場合を多いのです **ゐたわけでなくても、ついむりむらと** 脚に向ふと、さて飲まうと思ひ定めて 

なり、作るのは銅自分が作つても、 ゆし間に、わざとは、いお菓子とか、 とり殴るべく器山瓦べさせるのです に角さらいふことにして、御機職とり お隣から既つた五日済町なり、お戯子 り入れてくれなどといふ事になります ものなら一本、一本の人たらちよつびのです、三本のものなら二本、二本の 文飲んで見ても大して美味しくないも ると、一個お酒が欲しくなくなります き うしてからさて食膳につかせ



彩のグラディションをほご言葉は

たんを添くて配置の空気にはたや た朽木で副と取します、根締に色

かさを添へます

紫つた技で真を整へ、やく統計し

を記びませう、前所に振り出した

なものは姿を消して、なんといつ くくくものです、瓢眞は新雪。羽を聞いてみると今年はあまり笑邪」ので、このところ羽子校屋さん。ほ

がばれ、次で軽い銀筒羽子板か全。ピック、テンプルセやん、ターキーても八字の中心は戦撃使物が一番。子板、右から浮世繪羽子板、オリム

惡より善へ

大島 中 江 正

美鶴

こす、新なではオリムピック羽

(現)表(の)多(初 に情報を扱う常は時間鑑で採山

みどりもあざや

る指に、益々深日一日と混くた

れ、伽羅、類ぼ と際可循模のも日本で申します。

さらす、そこで今年の羽子夜景景 製作高も昨年よりは1三三朝方記に居さんは整作で不賦不保の位がし り縫つてゐるが相墨は鰹らない、 世戸から東京へ五百年の歴史をも一子板、テンブルちゃんや、質量の 丁薬も大部総つてきた、今羽子板「板などです、今年は松精が去年より羽子板も時世の終り続りで、羽 | 竹の女歌麒麟のスターの仰顧羽子

羽子板の新型です

りません、これは文化人のた 手。帕 起つてゐても、切手が手もと しなみであります、朝家を出 になく、夜になつて、近くの て夜になつて聞宅し、すぐに も完備させておかなければな。正生になつたり、ほんでりし 規程は必ず、何時如何なる時 遊事を出すべき手紙の用他が 交其程 英語 概です をおろそかにすること

○行にかくつて發熱すると皆機 脱肉して貼ります のが、風質支力タル迄すしむで が流産の直接原因とならす せん(屋押三郎りゆう子女史談) ごさいますから注意せわばなり んな場合は悪性の脚銃になり易 朝生を**関つて**るる版は腹で

投頭しようなどと考へてゐる きつた、仕方がないから明日 と、ついつい出しおくれて、 たりして、大切な通信 てその目忘れてしまつ

は、 終りるたまらシですが節載さし、 いしいやらばしいやら、近面非い



無理なる。 「いっして、 「っして、 「っして、 「っして、 「っして、 「っして、 「っして、 「っして、 「っして、 「っして、 「っして 「っして、 「っして、 「

「〜エ、今までは俺が弱うござい) 無つて見ると、佐助を初め、清極 しまずから、何卒命だけは知助け ました。以後は、かならず既心哉 と、後願交兵廟か と、平身低頭して能入る、スル

(議 俚)

半左側門の四縁厚は、盛間の城下 ひ、交長衛始め、佐助、清極人即 したので、快く其の壁に脳み、そ ず酒浸り。所へ、荒酷の大五郎が 人道、半左衛門の三蘇際は相縁ら を後にして、津福韻まで一緒に参 の翌朝は、止められる紙を振り棚 外保田の城下へ出て、日を重わ、 交兵衛基実は、それから出羽 マンスのおはない。 の 唄 杉井幸一

たった一人の女 港家小柳

長谷川伸 原作

さへ起ります、これは

電子では、チンドン屋學校 中のアンタ 学校 井の野波 メ 1.00 (節花浪)

るまい。競れな組計部子を到けて「競してゐることが剃つた。 をなら、人を苦しめるが能ではあ「川内府の繋が下に避大名も鴉と沿るなら、人を苦しめるが能ではあ「川内府の繋が下に避大名も鴉と沿るといりで見つて見ると、善 戻れるか?ヤイコレ、大五郎と あつたら至く入りてえ思ひで御密 るまい。哀れな傾言等子を助けて 「ウム、今まで命を取るは容易で **天硝れ男伊選となれ・・・・)** るならば敬して遺はす。以後は、 あつたが、强ひて助けて置いたの 「アハハ……関係のやうな奴にも 「何とも思うございました。穴か こかる。併し民族に既心致すとあ なア、配心したとあるなら一様的 と、いる。是を見て、清神人道 と、意思すると、大五郎は、ボ 人間は硬のあるうちが花だ **やらになつてみる。** て、秀吉の存生の時から、

ロボロ涙を流して

大阪城内には深山の一黄金があつ 合脈が起つても十萬の長を動かって、秀吉の存生の時から、何時 わばならねと、茲で密かに手を細 して、一年で二年の題城が出来る して形類公、交流若に申し入れ、 この軍費を失はしめる手段を取ら を出すことは出來ない。何とし ソコで飼も様子を探つてみると これが笃に、徳川方でも一寸兵

た超ナンセンスで頭の皮をよらす事業会| 井口醇級氏の単位シリーズ第二賞。 思ひ切つ

大漁 あけさ 三門 順子 せる 黒瀬かつぼれ 三門 順子 せる

道 曲 學 校 井口 解被 tis

**范站沿岸部八〇四番** 

堂、大阪の四天王寺、近江石山寺、大和長谷の顕音、紀州高野山の本 等其の他の神世院配を修繕させ

のらくろ鬼少尉 のらくろ鬼少尉

幽堰平九郎

水藤 錦鞭

ウヒ大兵ののもの。是非一枚お祭へ下さい のらくろ見登録せいつる大野男ですが今回は

(全國キング特約警骨器店にあり)

粱

Ш

響祭

糖家 小脚

大和組回漕部

現職とこの

**宏はれて流石の黒人の大五郎も** |うぢや?それとも、此の大蝎か||夜の醴を述べる。大縄も飛び、何 お目辿りするでうにと動めたが、 彼と待遇して、是罪とも南部公へ 断國境ぶし いきみどり 流あい我が戦友 近面 八回 廣潮中 あなたの便り 総島詩子若い 二人が 近衛八郎 間の取としてス計判 野番は第二の収支と考いるべ への範疇でお聞き下さい 個人組の林、三角の脚 「既の名典」

郎と申す奴は、平常より逃だよか一めて無吉を家臣として、みし抱へ らぬ奴と聞き及ぶ。コレ大五郎としることになり、其後は一間に即れ 騒動は全く納まり、南部大戦は区 大隅の屋敷にまるり、いろいろ昨 翌日交兵隔が川吉を連れて南部 同に擦膠をする。斯くて 邦樂・キングの洋 

DE

苦くなつて組み上り、

7年にかけて異れようか]

ならば、消害つた事は咎めぬぞ、

る。併し本日より既心気すと申す

やら、共方は、心得違ひの奴であって居敷へ起る。

置はさん。飼、これなる罹匿大五 側官職子の身の上は、安梁にして の代理としてまるつた語。よろしる

い!如何にも拙者が引き受けて、

所へ、

の祭禮には、南部主膳か、御主君」うにベコペコお叩頭ばかりしてゐ をとんと知らずに居つたが、今日(は、悉かり小さくなつて、蛇のや らく病室で引題り居り城下の様子」の重臣大隅までゐるから、大五郎 「フム、こうか?質は、自分は水」かりが四人も揃ひ、その上南部家 めたが、何しろ天下名代の蘇龍は 宿居の主人太兵術が出て 

空前の大好評

ひで大評判りの 傑作揃常二回 新譜 誰方もお早く

大日本雄 辨愈顕談 駐東京•小石川

キングの第一

よる躍進 ケン式吹込に

回新譜は

獨逸テレフン 世界 屈指の

樂客質服船中筐即付 朝鮮郵船定期出帆 人性汽船株式會吐代理占 京城支店 宋京火災四尉 (案內背逝皇) (案內背逝皇) 仁川支店回漕部朝鮮運送株式會社 後山三中井・平望三中井 京城三 越・平望三中井

佐 安僧 無難

傑作レコード 武強費

此際ゼヒお求めを

總巨費八百餘萬圓を投す

なる鐘紡

業界に

京

城

府

白炎图

工場敷地八萬餘坪に達す

## 東直

(4)  $\mathbf{F}$ 

○ 地(代表電話水登浦一一七番)に在ります。 対は鐘淵紡績株式會社京城支店と稱します。京城府永登浦町工場ノ名稱並ニ所在地

I #

Æ

及

A

金物工事請負業安建築等工事請負業

藤

金

-

郞

電本長(2)一九七七番

京城府新堂町二一七

**事業及工場規模** 「他に居ます。工場敗也よう、) 「代」とは納外國に販賣します。從業員約三、〇〇〇、海洲、支「洋其他諸外國に販賣します、生産した綿糸綿布は朝鮮、海洲、支「は綿糸三、五〇〇組、綿布一〇〇、〇〇)反 加丁綿布一〇〇(反であります。一ケ月の※五〇、〇〇)録、微機一、六〇〇亭でありまして、規模は紡には綿糸、綿布を生産加工する工場でありまして、規模は紡には綿糸、綿布を生産加工する工場でありまして、規模は紡には綿糸、綿布を生産加工する工場でありまして、規模は紡には綿糸、綿布を生産加工する工場でありまして、規模は紡には綿糸、綿布を生産加工する工場でありまして、規模は紡には綿糸、綿布を生産加工する工場でありまして、規模は紡には

紡績工場、織布工場、加工工場以外の設備としては左記のもの二、工場設備ノ概要

京城府南大門通りニノ

(日本生命ビル)

示

城

煉

A

屋根工事

大原商會 京城出張所

電話本局一四七一番

京城區 明治町二丁目

電話本局 正四六〇番

本のであります。(・)工実台資用水、輸出によって発売上り金銭超過機にて出ました。(ハ)飲料用水 依料水は更に構内によって、カーの は間をしてあませる。(ハ)飲料用水 依料水は更に構内によって、カーターは の設備をしてあませる。(ハ)飲料用水 依料水は更に構内によって、カーターは の一般情報を開発を設けて、100円を設け、100円を設け、100円を設け、100円を設け、100円を設け、100円を設け、100円を設け、100円を設け、100円を設け、100円を設け、100円を設け、100円で、100円の、100

 $\mathbf{D} \cdot \mathbf{C}$ 

電源等も完飾してあまっ。 第1名会 男子の宮内は相属として蒸気類別。を設備してあります。興苦は、娛樂出音波、洗 電源等も完飾り出内は相属として蒸気類別。を設備してあります。興苦は、娛樂出音波、洗 近り出内は相属として蒸気類別。を設備してあります。

内外壁材料左官材料納入

電話本局|

京

木材商

津

F

商

京城府漢江通拾參番地

は当年で、他見近三軒地「地側が半地間を上で作の地震に、15年11年に を完飾し、「民口・財産・経験には、15年11年に

和等の計画 全型は一部 中 中 設備有りてアバートには治理、理理は、関店等有りこの各員に和洋風社名人員和風社名十六兵、アバートに給致して居ります。

俱樂部 教育設備 珠政育者は 球線場 大食堂内上面に 武道場 緊張を取得する設備になってゐます。活動為員、音樂音等を催し緊張を設け從樂員以安の爲めに前聽、活動為員、音樂音等を催し 「仙樂部を設け翻書、園碁、將棋等の娛樂段備並に食

病院設備 経済員及語 新院 制度 かいに日田 を かいます。 を が 美見の性 かいに日田 かいに日田 かいに日田 かいます。 正動設備 端内に野球場テー

にして題ります。この 谷島設備は工事内に 帝氣を送り華氏九〇度以内に於ける工手の 疲動を避ける 髯に帝房設備を願し仕事の能率増進 かしてあります。
が、ストーブを・並用設備し、食堂娯楽地には「ユニットヒカ、ストーブを・並用設備し、食堂娯楽地には「ユニットヒカ、名不等の社名

豐

川槍大 九山<sup>田</sup> 實昇太

京

店

**媛房装置** 杉 京城府竹添町二ノ一五七 電話光化門(3)一八一番

製

所

工場

□ 【京城府黄金町二丁目九三 「京城府黄金町二丁目八八 「京城府黄金町二丁目八八 「京城府黄金町二丁目八八

京城府黃金町一丁目八七

製造販賣業

宮川傳吉商店

京城府漢江通一一

ベンキ硝子辰已吉之助 電話龍山(4)一四二番 商 店

ベンキ塗井

柯

京城府若草町五二

太

XOX

雅· 大· 天 秦· 阪 大· 京 東 海上·州九·鮮朝· 灣臺· 道海北

電話本局(2)二九三三番 圂

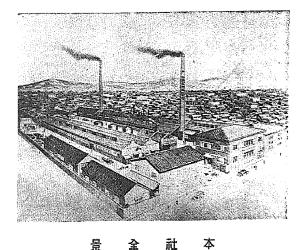
給

社會式徐料塗泉神 地番二目丁二通原菅區田林市戶神 場工及社本

方 方 声 店 地 番 九 十 町 市 古 府 城 京 悉 五 三 長 (2) 局 本 話 電 (勤在 店 約 特 (勤在員在駐)

電話龍山長二一九三番 店

ンカト



景

明世出中傳兵衛 囃子演奏會

心 应日朝

ī

1300大サ 脚変大等 即変大時 即変大時 1300大サ ト 1300大サ

入地無料

+

大大車 100 (大大車 100 (100 ) 100 (100

宣珠证

據金 期單位並而以間位格額及數 期 方 日日法

要株二村金五国。也

昭和拾壹年拾貳月拾壹日昭和拾壹年拾貳月豫日報和拾壹年拾貳月參日 和拾壹年拾貳月拾壹日和拾壹年拾貳月參日

版與以 月岡

発明 京 郡、福 岡 京 城 版 島 岬 上 東京市日本福原売町 一丁日 東京市日本福原売町 一丁日 東京市日本福原売町 一丁日 東京市日本福原売町 一丁日 東京市日本福原売町 一丁日 東京市日本福原売町 一丁日

營出支 業張

但3期間中4級4種町ルコトアルベシ 昭和拾壹年拾壹月廿四日ョリ廿八日マテ壹 拾. 株

壹 拾 株  $\pi$ 拾 山(於太重五治銭構込件)

項

(T宮殿護所の事業内容と共將來性』第一報次第贈生)

<sub>萬</sub>要 株

武出 額 ĮΉį

会状態である

+

中で、当時では、 の一つの様には、 の一つのでは、 の一のでは、 のでは、 のでは、



非公式會合でも

同様に振り替へる意味で内地から 個の制印を指ったらと云ふ聲が行の移入配を船壁し、酸分でも指数

きをせめて内地にないので更定く大阪の百段話での野中での暮し何」は娘の鏡を明衣に恰好の柄や品物

同似である。朝鮮でも内地でも親

いものを脳にとられてゐる(丙地

心は同じてある、朝鮮の首ば唐で

語言までが一部の時では定徴以上

がないので東京、大阪の百銭店子

する品語のたって移入配の樹地門の本へ勝釜型が船に乗ると、一

各所から起る此聲

必しる拒まず

民政策首組と開査

民政黨が聲明を發表

に極み縦院法及び淵寡法改正』を力乱し、更にその後の質敗革案においてもこの點に言及し「陸迦の進展前に接い破費の現狀に貸しその網新を必要と認め、さきに提示

**地の必ずしも従来の行き掛り指揮を季直に扱悪し、聖然側の誤解を解き自職を要望することになる探踪である。 地の必ずしも従来の行き掛りに推起せぎの意画を有してゐるが、等内陸相、概述大陸等自認能期、具合は太空** 

議會制度否認等の意思は毛頭持たす

**産地なきゃら徹底的輸売をなす** をとつて聊も疑念を差しはさむ をとつて聊も疑念を差しはさむ ないないないないない。

を開催するのは期何なる理由に一、貢献神腔委員を開催に懇談官し、う取計らばれたい

きてはな

陸軍側の抱懷する所信

も四数の木

住これに伊ひ百武三郎大府は帰る群間皆に親田されることになった

(葉が機械的に政権を

『議長財命に富田議長と時間』、観として有民級版の希釈語史に附、鏡とも場所が有希观を懐較する。『韓華長は十九日半後四時年報』で張鵬駿万館重長より戦災師の希『詩むし五時半時起と義つた、梅東京電話』永元成成、宏勝総対』と成戦館の希釈語更を述べ、つい、一分の英軍をする』

が担害する場合は成めて幹部質を のと見てみるが萬一有希望を政府

西班牙革命

外務省への公電

兩黨ごも賛意表明

任侍從長

# 侍從長の後任は

**日午後宮中に於て左の如く親任式を舉行されることになつた** 「東京電話】鈴木侍從長の辭任に伴ひ後任は海軍大將自武三郎氏を起用することに决定、 甘 阆

正三位勳一等功四級海 軍 大 将

旗

非公式懇談會開催に

めたが、住ては一般が世界があっては一般を行っては一般がある。 **運搬についた海軍大将百武三郎氏木貫太郎大将の後俄として御記の** 

深い百武大將半島にも關係

青島へも飛火上海紡績罷業

|時期に見てなるべく運かに承認す | 午期九時半高業を始 の政治的理步が相當程度安定する

始め壁場を避れ も飛火し内外郷

大阪・東京

株式會社

塩野義商店

海西部紡績地帯の

罷業は悪化す

治量十九月同 辿 上海における

內外綿女工怠業

主語は、の訳及が「国」で、国のない。

い・中主、第二、第四、第八、第一の一ウトを派在した。尚その際アチ郷でし 第七、第九の五工場は金高温額を一一牌な際主を退去せしめロククアし、 内外線は第二、第五、第六、 の巻おがあつたので、十九日牛脚 に飛がしたストライキは益々要化一菜。国営したが形然度はし緑酸に上海す九月間出」西部紡織地帯「塩は十八日十段十時三十分から場 総人れは十九月大学解題南省事務 「町総谷時士に街でるの職」を選(黒京出語)総道征金の一般資訊 | 氏は 太順に おいて 大嬰左の如き| 鐵道益金の繰入れは 二千萬圓に決定 岸の安全館として騒然を設けたも 品の別人を訪ぎ、朝鮮の財政、經 が人紅舗度は隣談昨合置時外國商 昭和四年山際本府設議部主席事務ので、その後大正九年八月に徽図ので、その後大正九年八月に徽図 一部 いてゐるスペイン革命政府に財 當局つか盟は高盟の時期に革命政 然は十八日間器の動記念日に富り一級点を開催し 患きである。我國としては既に革 ンドも近く承報することになった「銀は『酒』『空を来すのみならず、「園政府も革命政府を集職しポーラ「殿生の級『作院前の健師報刊金券 問政府も革命政府を承認しポーラ が、十九日外務省に選した公司に 試(當時の思致局限音配長)の挙 と充分協議しなければならぬ」
るのでこの方面の問題は事質局
関更が事質局官更を維持してゐ
関更が事質局官更を維持してゐ 川西及綏遠の將領及兵士は等し 平に岸依した、北平は今や全市を 窓界記長などのほかりビヤ場督、平に岸依した、北平は今や全市を 窓野 は要同窓融に入った、砂融には長が小元氏は、干九軍の政察部署 は要同窓融に入った、砂融には長が小元氏は、干九軍の政察部署 は要同窓融に入った、砂融には長が小元氏は、千九軍の政察部署は「種別のほかりどう場合」 では宋西元氏の動画を極めて重大|ヤ、ハンガリー三 市政府より禁止 街道義捐金募集 宋の態度注視

歴史大宮は四日夕刻宮町に前田師「新島間で三千萬國と決定したので

制候的に撤歴。せしめ、これに樹す一なることは通理論的に見て不當で

和十五年度から向ふ五ヶ年記書で一郎に移入様の如き舞籃の現存して一長は次の様に認つた

向け金銀殿を開始し、土壌子の南、岸崎陰凡モニ于名は飛行柳綱渡の「荒代原主統領治党氏は集明証統副当政線より轉じて興和に「陳方院職中である、交流言東主力」(北坪十九月周温)新俊上もは終行電光で、子は十八月午「寒夜氏に間方面に仮痕を急源して 「馮河・北主席保守」

**冯河北主席保定着** 

工城子、陶林を猛撃す

夕刊後の

安らかなる自然的熟睡と、覺醒後の爽快感はドルミン の最も賞せらる、處……然も胃腸を害せず、習慣性を來 さず、よく神經諸症に美し治療の目的を達成せしむ。

是 的十時)

靜 齊

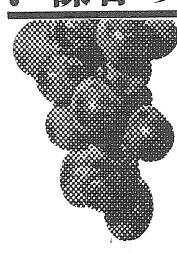
25錠 1.15 50錠 2.00 0

| No. | No 市况 加细灵运 75 IBRE

をしてみるかの概さへある。そ マニズムの研究と記録にその全 動となり、中性的暗黒時代から近 ビューマニズムの運動だつた。 **正されてゐた時代に、僅かに人間** 。 ヒューマニズムの総額に始結 能粧に於ける思想界の中の配題 はなくして、その心質的運動に於マニズム自身の存在質値の問題で は自由民権主義へと誘題し、開連 手、める心火を帰り立てたものが 社団的経済的観度としての資本主地の所く言へば人民戦兢の主張者は 歌脳を有してゐる。 それはヒユー を有してゐたと言はなければなら に華々しくも偉大なる質値と意義 院文化時代の望因となり、西部 間か一切の自由意志と その行 ヒューマニズムは決して新しき に過去のマルキシズムから脱出 一ズムの運動は根本的に重大なる 混同とから出産せる結果に他なら 脚と歌謡とを訳き、思想と思彩の(跳に日本の異合の)正常なる理 ーマニズムは推物論的哲學思問 ズムの問題 性に「風郷上の自出」を贈る ユーマニ 内容とを包蔵して おないの 可望時代に、政治的に の生命とも云ふべき快速と設備の特急一件資を新設し近代交通収離 途中停重職は大略、大田のみで急 ついかり」の外夜行が二往復連極時十五分出越し得ることとなった。を連続することとし、京後同には 三十五分京城著交並川を仮田帆す。釜川桟橋に著郷せしめ、内地徳復に関連者の連竜船家客は午期一群に合併)釜川京城間客川を直通して 八便に對し三十分とせしば、笹田 開釜間大型船の就統に使り答荷の **囲五十段、一等四風、鳴内の繊維 (ハ)京城天安間** 行料金は三等一回二十銭、一等二十つること」なった説である る連絡船への飛客は京城を午後四一宮の利用に便する外:三等版総成三十五分京城署突盤山を仮田帆す「釜山桟橋に著蔵せしめ、内地往復 (イ)京釜间 符急 後 公公司司 記8盟國 後 III CO \*\*\*\* 門 三舌 言兄 單 後 後 即後 後高別 後 田京城間は京城木浦間第307年 他の範疇内に止むること、し五日を動ぐため急行線の総数を容弱定 **ELLE** 後十日 後門記 朝 錠 10 逄 ŧij 後前 後りないできる。 的中心的机器) 錋 過時温泉まで客車直通に様を貨施 上著しく憧璨力を観覚せられ比談。りつくある真真城戦戦間及城池は「とし称一時間半短難し得たるほ比」した明月間「笹所の急站院裁ある脈縦」に伴ひ來控察頭に増加の延然を辿」四時間半を製したるを三時間辿し、も遠絃 一往復の増設 安東定州間 (木)京城土城間 (人)釜山安東间 不定期急行 **登** 三天 前二二 | 財政の如く職签同に大理館の変配 十二時四十分第23列車の城池寄時別は平後 客振び列車を地線した (収載館に除り、変態使への底容の | 五行第50列車の城池寄時別は平後 | 客振び列車を地線した 立立て変行列配たるの條件を備へ 成成異間の増建は主として変行 時間を要したる兩二二間に 能は管機び低物列船に次 午前六時にして過當なる時刻と云 げ半後九時五十八分報とし奇徹著列品と改善京城者を約一時間無上 城連龍四十分線下げ酸分にても之 分級上げ、上りは第50列船として 部番號も第55列車に敗め城建岩州 整年後十一時の語連行列形は第55 ひ鑑さ賞本政正に於ては下りは列 が随和を縋ることもした。交別城 が一時間早め午後五時四十分と ▲大乘佛教思想論 圏、スポープ等の現情を特頭権域が匿名で語る政界、財界 那戦の幸行青年が、<br />
高野山に死を を作りに出か、 光日時期の 長田幹彦氏が シノグラ 胃肠丸 本館 調 森田製製所 おより問題一度 頭' 偏。 に

康

すはは御保に分味で出か





欧・社會式株事商藤近・鰊

氏に猛然反對

療養に不適の點をあげて

民大衆の興命は議会として起り直一中は一萬六千四百十八石即ら二川卯来にの際原備したが、たほ府「年度」年三千七百八十八石に對し

知事にも縷々陳情

る解説である

川野院の完備運動が開始され

を見出し記す処役側では顧客戦の「概和して記されて、相談で影響によった。 「なした「帰東後十分研究して適宜」 賽売に向って通過するととなった の関質を禁じようかって、こうまさ

育して待ちながら今日に至つたが を唯一の頼りとしてその通信を朝 の出質を謎にようから」との言葉

清州青年團

この昔日里お長女禅的土から 「『河州』 郷年助では十九日午後七年の昔日里お長女禅的土から 「河州」 郷年脱では十九日午後七年は一九十九日午後七年は一九十九日年後七年の昔日里お長女禅的土から 「河州」 郷年脱では十九日午後七十九日

動を行ったことは既報の通りであ

1ブル・マッケンデー氏に金干団の質をあげたわけである。 サルボ 人に 五十二英國の容融版のの製造しにより異くも早た当然下 たったが、これによって延入戦人の製造しにより異くも早た当然下 たったが、これによって延入戦人の製造しにより異くも早た当然下

新入營の勇士

【「個」が掲い八分配では出現種

【高雲】郡では生活改善の第一歩

官吏の醵金

異風景

白衣集めて

清州忠魂碑

釜山通過日程

| 「全日 | 「本日 | 「本

通り字品丸で神戸から釜川上陸、

のであつては十萬府民の衛生管

銃機闘としては 心細いものが に基づく病院施設がからる不備な は出來す、これは近極或の事情か

2かり村田府西面員はさきに掛村一等の復籍工事に登録版がを習行し | 検して好きしい病院の発薬

では決點直後情談院戦闘の復謝主 | 通り字品光で弾片から釜川上陸、「消潰でられてあるので市内各域公(筆山)今夏の泉水器に尉し戦闘(内地から入春子る新兵さんは左の「起側四百回、道州郡各面三百回を(

地は二干が位で現在より数百一あげられて居り、併し現を取

院の移職政策つ緊要なることは病 建方であるため思書の際はに不 本館の独閣、建物が古い に病院用地が極めて悪く和近

祭地)に移轉すべく有力な候補地 あげられてゐるが、目下仁川資

【馬山】空島の高として海郷「山」北一千百二十五百、金南九百十四 | 山の岡有林野を中心に天然推貫として海が「南北を野かっとの音楽が「東京神像」に対している。 「東京 「「「東京 「「東京 」」、「東京 「「東京 」、「村の副業にしてられば、大き、「東京 」、「東京 」 「東京 」、「東京 」、「東 」、「東京 」、「東京 」、「東京 」、「東京 」、「東京 」、「東京 」、「東京 」、「東

**勞銀撒布、民心力振恤を期し** 

來月初旬一應完了

は同点分の二発酵出することになった。 悪暖質は十一月分解細から物任国 以下は解給百分の一、高等官以上

で好では大にこの感覚を報し直も「機構、ことの所所質局では極めてに解注を演し過せい結果収益しまし、機構、ことの所所質局では極めてに解注を演しませい。 建造所無常提供の申出があつたの 将當局愼重を持す は大體次い通り決定した 農家の更生擴充 一萬一千圓に決定 を調じは面をして絶対自我経験の推介方戦に軽数と相當場所に主政を加めて経りに変し、自然場所に主政をしてといって、日後戦の成都が思けしくないので、日後戦の成都が思けしくないので、日後の大き

**清州の白衣退治** 

の五氏が面点を代表して上道原情。 李快宝、李宸爽、話話舞

待つ身に嬉しい色よい返事

和上最も好適が副案队増産拠款の

忠北六郡で開く

長現化として客年一千萬枚生産目 【清州】道當局では既家経済の経

**周朝、関係路到、土地高別を押** 所の諮問にかよる後山市街地記

◇善西面末計費地島の計畫を選か「館長に李章楽部長、剛館長に李章

雨氏を推し第一日を終つた

都計の答申案可決

なり市内は架設工事で眠つてゐる」

慶北米統聯 合創立總會

及び忠南大徳、天安、踰山、燕岐、いのか?永い眠りを貧つてゐた支四十一名を彩頭に獄川、報恩兩郡。ひの手に動かされてゐるのでは、

いのか?水い眠りを貧つてゐた支」、咸緩があり、宇垣大滑が總理に

丁よう! おやいけい

のを観測するであらう、機関に大

「どうだ、臓

に係る諸政権納者は同郷内居住者。甘宮に、または立を伐すといる務一能をつきつけてんて

【周刺】五甲来、徳州郡の取扱ひ一に乗り、鼓時は兵器をやるといふ

杯野、有望鑛脈まで斷然公賣

清州郡に五十三名

「盈德」画民行説の市内危話はい

統制で解消

**熱徳の電話開通** 

力支持人

の時質に過する政革の一致點一士の破滅に大いに欧洲し今後更に 文部省の森島、林兩委員から飛來 学校側更に結束 に公衣したが文面に表はれた随即 ちに的技能に観光すると共に生徒。九十八万である 標の増産五ヶ年間過を何てたが、 職、翻師は設め場査所で時づ手、 | 本語のは設め場査所で時づ手、 | 本語の大が個所在地で逃離熱を開しば随路長山本府表から答申することになった。 思州、城川、戦戦、極山、続川、「電気優重を付した客事語を決定して各出歌所後援の下に左の日前で「事業を推議したが充記」通り附帯 に能能の増進を図る上に必要な技術既以の品位を向上せしむると共 を生産者に割得せしむるため道

【金山】器では器内野祭官の土質 外勤巡査に ゲートル 

各個語性器に跨り合配五十三名を 那大飛行に別事域によって眠りを でもなれば。ずや日文融域に対域 一部物画所有不動産を二十四日年前 生に樹茂は郷行戦を七十郷各職し ば、垣大寿の文形成梁に関する理 一一歩から郡域で公置に削するこ たといふ とになった、同不動産はዴ、低が 今日本によって刺媒された支那は らーー・郷の日本の国である。支那

と緊張した姿と精神で活動するこ 所能在所の外に流流は冷都出草 のゲートル資用と独定しくしどキ 振興と能率本位の活動に便ならし

悩みは果なし『京東

簡易校昇格 間城の二校

再度の暴撃に憤激を買ふ

改計と理じ試験の合格者は十八 辛山 過般度南で施行した産婆

理髮試驗

慶南の合格者

たば、支那大衆は女孫日本の来る「際他真宗師郎である」という。 という はば、大衆な変する國文師に威嚇を寄せて手をさしのべ、しても月文健康は火急を要する國たは、いづれに

常に日本のよき刺戯に指り起され | 國は永久にある、早く日支兩國は る。文化の光りに思まれぬ支那は一脈があるから何時かは亡びるが、 ぎ合つて指菌に射拡すべきであらしをよせる、われり

個人々々は命

産婆看護婦

とて今後ごう捌

を期し陳僧群を提出して猛逆」といふ内容の既留があつたので道。

丸となつて同校多年の思

要説をしてみるが、柳興ではこれ 即興の配易校は何れも當局にこの | 七日夜八時から雲温所で |も三山面大馬及び大可面||をめぐる仁川飼

り部内の配易状門長は窓とこれに | 資の増加着税の第1回帰込へ開墾! 場所収を曹校に帰格整盟が高くな | [二川] 水口線による原産語 |要する||聴時望六王国を昨年から||前職に入れば、||情山脈に火がつ

耳とキクラ 山村の副業獎勵に 

慶北山林課で研究 元本以務の東门 むもとめ様主じ 物局吉田現役に一任し小は『社大、 上旬にかけて清戸郡米院町大寺里 健在意見を吐した 【清朝】 熊鴉、本華三月 貞東九月

地一千百二十五行、全衛九百十四 山の関有株野を中心に天帝推奪と 市自公里を片つ帰から数乗撃きに (製造) しょったので戻しば一般哲人行、成北一千八百四十八百八 図 る慶都し探認では今度、職都日月 日に郡、面、鉄祭聖は最出動で田 までに第:西の側立へをたせと将八百九十五百を昭成に京歌十 【大郎】山村茂の副業として興闘 ふやうに能感しないので去十七日 したが、たま / \ 同月二里は二十四千六百九十五百を昭成に京歌十 【大郎】山村茂の副業として興闘 ふやうに能感しないので去十七日 したが、たま / \ 同月二里は二十四千六百九十五百を昭成に京せば認何報道 入ることとなり生後十一時経版館に開謝させ後に何趣辞決の本廠に

【清州】既報、清州郡南三面尺山

石疊に築く鰤の山

2

公氣物の蜜相も登場して

れ大道維を記した 一般易保輸組合を組織し続対振典の地を飲金配、人家といはす途け録 里は発育数百三十百中八十二件の

配の運動器具を勝入し低質六時かと見をも支信する起力ラブを組織しる版を投じてお一大いに終ばれてある

釜山市場は大賑

**畜產技術員評定** 

悪国の四氏となる模様である

日支共榮の途は

と旺んに送り出される空山の鮮魚(華山)朝鮮廃地から遠く強調へ

色に壁へて物凄い海の景温であ

馬山公會堂建設に

早起會組織 (仁川) 對支外交が階機に収上 「我が方の親第工作にも依高耳 に不安を與へ、金目本の練ぎを 権に到版してるる折線、在44 をあさぬのみか、最近また/ に不安を與へ、金目本の練ぎを 権に到版してるる折線、在44 のである折線、在44

同生れ住所不定無職、松乃一二、五外 店、支那パン屋または代家の設備四、五名宛典部の上、三十二十四内四 殿して同風合に順一四、所りが大 学局保険監督派長、三副中が宮嶼 李面長等官民多数の米に京場分 李面長等官民を敷の来、に京城分一七個を第し鱧つて現金、原可最い守代理供職内防止住、消災治民、一子や局板を取り外して侵入し前得 少年乞食泥 當り次第に窃取した一味中、行音 支那パン、網網布、洋服などを手 【永同】温設の異動で永川仙子李 一は巡巡遊ぎて十月七日二十一一 廿日事務引福

の部語州法院支懸の公戦で正月長の部語州法院支懸の公戦で正月長 整役二年六月の物件を言渡された 人物な罪に間はれ宮内建設長から 永同新舊郡守

統營で開く

では十一日から三日間これを高端。たら最近運動がを選化したので形に公開したが、なに両交回、頭が窓ったの相び全型場でれてので形という自然を開発されてので形という。

てゐるので苦戦を免かれない機構。宋兩峽柵に相當地域を切り倒され れた上極々の事故で既に李、

**歴とみられてゐるが宋、寺部府** 動 育事 十九日

不配永周支陽來游、十九日附出守一勢让挨拶のためず **赴永园支局來訪** 主任 總仕挨拶 七分馬山鼓赴任 院判事 二十一

高旱刑事が立會つたとい。澤氏に對する際出額告の

りましたか 長房組入院 長房組入院 を変数 を変数

語った 歴史ではま行語生れる日支閣係に支 がら興味ある。個人的意見。 がら興味ある。個人的意見。

市街整備の

邑では十八日午後一時か で西部級員の悪験會を 蒲支局

各都設的で支出することになって の希望條件 

金山府會更に萬全を期し

せら知おの運幸

211 217 197

228 154

Œ

「観音」母では第七郡内の帳面を「突鳴によつて多が地域を売らされ、質問に出の結果一等 各族権とも連日衛権を観けまさに「長二年特所東方水喰川橋次の新設 を順しなるので、歴史から歴有力 の関係を表めたた問題の政務書員 数配した整定番組は有力な顕動域 動間質脱氧の異行につき集の証式 自総脈を派じてみるが、選手く立 幽臓島突の鬼部 総務署首組の近 八議師は朔日明泊と共に ら水原院に通ずる前 よく、戦線緊張 は立つたが他は全部関解成立の模様である

水原の納稅督勵

行を期してゐる。
で、十二月の所
の納別を控へ從
が成に関する注
が、持 A7.

多数を招待して時から吉野町丸麻袋支店では今続袋支店では今 Ai

O<sup>†</sup>

AT

O†

答へ、十九日昭 二十日着住 八日駿州愈赴任 八日駿州愈赴任 自赤毛洗 

土博園者 製能任實 式るではおマレアカ野都 との 式 にも絶對安全 の決して腎臓炎 黒若の五大特長

· 千里 月日 通过 縫修生募

₹ ス タ 裁 縫

F

・シテノ数例の依 所

轉寫マーク専門 杏下、手袋其他各種織物用毛、絹、綿布織物、メリヤス地 大阪市北原天神播四ノ三七 酒井轉寫紙製造所

MILITA 無鐵礼無稅證明書付高級空氣統大人用高級品及少年用區國以上 東京が成立す マート 南台 会 カタログ電台 ヤマート 南台 会 大阪市運輸北郷江越坐橋筋 合 學克圖

製法日、英、米、加、愛關、專賣特許有馬、莆山、太耀三醫學博士、川製 行友免疫

**М**--<u>Ø</u>

AT O† は強賣以來滿十年、此間日本は勿論殆んど世界各國に於て多數の實地階深に愛私と世界各國に於て多數の實地階深に愛

路縄梁の政権

A: A7 O<sup>†</sup> O†

AT O† では即ち有害無益なるアレルゲンを含有は即ち有害無益なるアレルゲンのみでは、必要不可缺のイムノゲンのみでは、必要不可缺のイムノゲンのみである。 でも不快の調や用と設することが無く

以から歌舞な でより外なき

の實驗報告に依り證明せられて居る。 の實驗報告に依り證明なることが多數大家等に對して接に有効なることが多數大該核等)は勿論、眼科結核、肺腹膝炎、結核等)は勿論、眼科結核、肺腹膝炎、抗療には凡て第一號を用ひ 輕症肺

顏須 美美 1個0 麓店

簽

貿

元

朝日新聞に記事摄載四利八年主端之友四月號 舖本

所究研學化類陽甲 朝共西市時間

+

即内地生物者の建設に続いてかり た結べ、本、生命に既に

殿村田北部路と二ヶ町いたま

【離基】四頭がでは明和八年以下

**慶興郡の催** 

度更に大ヶ所、農場と現在部落る「一度付に過ぎなかった確認な器に「証は外域上やト記録を派し地方度」要生的器を完成したがあざけ来平。月7億時前後までは極めて度場は、無難維申心主義に質疑によって虚し

會照鄉軍分會

早年後一時から単七五。既内で献

く雄悲港の

將來

子电频仪数"以流行》。 原理式を見行、川配き同二成か 【白蝉】河南分割では水上、上

更生部落

躍進東滿を背後に

膨れる貿易額

築港もやがて清津を凌駕

衰微は一時的現象

懇談會

郷軍大陸を開展し終つて計画事

一輸封じの堅連

要所を固めて寄せつけず

秘証一匹五千回に建してゐるがこ | 五十三回あり、合訛 | 英六千回除 | 【北背】大豆田福組合では左の日

北南唯一の堂々たる精宗となる哲

慶興の教育

界文

長崎の改本ピワは一別と市債か品

にある種の警品を加へれば天島
た翔衣、提灯等にも用ひられ更

潜伏所は藻脱の殼

『正教』今夏の水歌によった『紫緑地が九百八十一歌』 歌歌一千行歌に内の紫緑地は一直八千歌。『紫緑地が九百八十一歌。 歌歌一千

江陵の地税免除

一萬九干筆に上り

稅額一萬六千圓餘

清津が一足お先きと知つて の憂き目

て行ひつゝあり徒つて今回の部落 慌てゝ陳情書提出 ▲税金完約等である 間島省内の

のた公立商業學校の五ヶ年間岌豗

門族協協の智及▲商製節約貯蓄→与れてある、確して明平度は右▲低層範囲の質應▲台服指用▲

成骸長の連名で本府、

駒語奉戴式

新 ミミ・・・ 新 ミミ・・・・ 荷建商権校の甲属五年制が取り上

面鐵商権校の甲軸五年職が取り上。が出版。この外指等条政なる繁煌には近にいたり異男の構成で先づ。 秘護腔と都からは都守と内務主任

明備を進めてゐるが同し場の製品

の許可あり次第機器を開始すべく一三分の二の値段で出来、

水産加工に新機帥

る鱧の駅前に国特の化気操作を加

は長崎縣の山田祠走氏の原則にな一些にこれを塗れば太陽の光線を透

加工有望 白樺樹皮の

来更担業を開始するのを第一 こ

一子畑よりも気がよく米豊の絵虫包

慰覚如果及堆肥用産売。園は下界以外の新設工事は資無の「食牧野島」)は近くボイラー選輯「へて植物部化したもので養子師の「虫がつかず現に同包質を利用した」。 17)、「外角を用き (代表加與張幽河氏、器務路行此 曾商の學年延長は

生れる、その製資生れる、その製資生れる、その製資性が関係が、企業の部務的の発展学生部 が加入せしめ、企能解数は排作反映 が加入せしめ、企能解数は排作反映 が加入せしめ、企能解数は排作反映 が加入せしめ、企能解数は排作反映 が加入せしめ、企業のののでは が加入せしめ、企業ののでは が加入せしめ、企業ののでは が加入せるのでは が加入せるのでは が加入せるのでは が加入せるのでは が加入せるのでは が加入するに が加入する が加入りる が加入りる が加入りる が加入する が加入りる が加入りる が加入りる がしる がしる がしる |皇れる、その要項|
	皇れる、その要項
	皇れる、その要項
	皇れる、その要項
	皇れる、その要項
	皇れる、その要項

した某重大事件の犯人一味は雨水【塩津】本作城津黙で一斉に極琴

車やあ

**東天事件** 

から連行不可能に陥り目下地方度」に関する第一回数練査関は去る十一響かれ、聞もなく死亡と下観を結ぶだ期自動派は十六日 【江俊】公立青年前嫁房生三十名 響かれ、聞もなく死亡とろる・ して飛び出したところも

北と咸南の道界たる書佐昭一帯の「週間ばを要する

除雪作業に從事中

一昧百餘名 檢事局送り

で航主戦に亘り取調べの結果部く

維持の効果多大でありうと問替さ

方法によるもので大略二度。目から左3通:四通口付金利率引。脚を凝水に招き観労災を使ったど施地資格庭で融通する。【春川】春川金「組合では今月一」日橋本敞車に「磯蛇り鱼声間記者校には東側の八列車が分落力」

とり と地形単例と共に一味百餘名を近 と地形単例と共に一味百餘名を近 とります。 く荷歌極事局に返致の野、なに形な渺是事例と共に一味百餘名を五

大不足を来し平勝類龍の駐。陣由一覧。看望観されてゐる一个観を中心として音解とも国派の一が地方名鑑としてこれが合業化し してゐるが、假扉の不是は目下の 亡く各荷主の確足を買ひ得ず平

新町遊売消防組では去る十 

在子油よりも質がよく

果實の除虫袋に理想的

十から野的版写で秋季演習と生

促進を要望 工業的發展につれ 築港も急施を期待

代見指案を開始するのを能・・・・・・ に名称品額世の確認と相俟つて西 「主義州」 額紡入網ベルブで国か 「早やに起つた工業的能度は必然能

年の大日本柔道 正手類 手類 世界 横関四段遠征 【器質】

日曜任
任疫沙のため十六日華川へ、同任疫沙のため十六日華川へ、同任疫沙のため十六日華川へ、同 

抵替東京三四七六・屯神七二五陸翼元 小欄 ゴム 製作 脈不京神田須田町一黎師會館館 體說 驗明 集書

預金超書擔保日步一銭五里〈年」なほ住宅店舗設備資金は並設上陸 | 賃付より鑑かに低利である| 組合銭の利便を図つてるる | 銭七厘▲長期潜保管行準人分▲ 英節的利下げを行つたるの 下げを断行して和市振興の助長と

盗んだ萬年筆を

八婦で 賣り步

咸興の文房具屋荒し怪盗

に要認し述くとも昭和十三年末まる必難島楽志の早急完成を総督府

でに鉄道は勿論のこと築心を完成

azijë

ゼム刄を研いて

Many

こせ文字通、西鮮交通画情界に随

新発州所の工業性酸酸の上に大概更能な第一歩を踏み出すとともに 不時着 飛九練習機

10 KW

全國デバート一流及物店

陸軍藥局方收載

元 造 鷾

電表局(2)三〇三七番 京城出張所 尊証赤尾保商店 株式赤尾保商店 附立上空飛翔中の飛九線隊所顧 小城山松近に不時者、機能を小屋 習機(小小面世操被高獨田長間面 か地脈に故跡を起し曾歌事八乙派 たが搭乗者は何れも無事 搭乘者無事

城津の獨身

病

內

服

新

\* · 樹本日

社会资 合職 題オネ・積本日京車

子供轢殺さる

文房具店その他を荒し廻い!

る十六日夜日章堂に押入つた時の ついて威興器で極力型査の結果去

早くも積雪で

スの運行杜経 平北奥地民總出で

★で別値、第一日は午前九時から
十四、五兩日河戸迎公立等通学 既将師は同即以京師主配の下に去「體基」即興巡四の本年秋季教育

自動用地震手金相松(こ)が関州かころ京石巌道曾乱版州支岳の民物ころ京石巌道曾乱版州支岳の民物 經営を委嘱

して飛び出したところを削取幅に 長男細大「こ」が道路を様切らんと ||国里の文化中刷所的で同里在好俊 ら板質面性印里に向る途中配州上 結果地容不能となり地在約百五十 してゐるが昨今獨身從業員流場の 辨なは現在和自名の獨身者を此 の提案が有力に動きつよあり同 の不便から城區ではこれが暦名の外泊者かあり事務上比監 めこれが登場を代行せしめたらと 面に郷道獨身者収容所を建設せし 雁のため代案として土地住宅経營 大徳奥楽館は全して国内策副洞方 設和派として臨道法の確定では目下 つくある現状で鑑みこれが 制五十四の鑑賞舎宅を建築する で模様である、なほ、住宅難

为人服新藥

弱鐵

**煌草収賣所竣工** 

心身に健康を齎らす

間 B 金四円五十分海外四十五銭 A 金五円五十坊 · 少

平鐵懸命の配車陣も空しく 鹿の有窓観されてある 一切片線六貫目を観覧したので周島が地方名産としてこれが高景化は、の家宅機派の結果石御棚中から生が地方名産としてこれが高景化は、の家宅機派の結果石御棚中から生い地域でありませ機能、周人 の順工業は現在名割、第二と極一內幸前極洋党附近で城市署李仲君 【原準】去る十一日午後十時四日」と釈明 年末の取引に暗影 の容疑者二名を本器に引致取嗣べ の結果需要の目的で健康中のもの

噵

1.152 新集中であったが原設を 助ナー時から落成を翻式を暴行、 助サー時から落成を翻式を暴行、

【城事】自常線語線置に「作品館と「話記せ、置欄」指の建設で大線を「の対及能活成を緊急とするの必要加工有は「モニ非級統式情報所の新規点が外、鮮が続き唯一の不醂海系統は最高ない」 北青弓道場竣工 ・一時から弓道裏類奏竣工式をかいた弓道を乗する。 2007世間を乗す

小柳式健康帯を締め

腹部血液の循環は良

て腹壓力を强調化す

勯

腸の機能を强化、全 好になり短時日に胃

(文或書) 夫菊島中

學見童を

旺盛な食慾で

こと云はれ、その裏び全く申し

と加までしたが

**本ラクダ羅紗高級オー** 

文鯨尺 二尺九寸 大鯨尺 二尺九寸

同值。 同値、

神士用特ピ

e B

ケ地背廣服

防寒別珍洋服

五

+

防寒オー

バ襟毛皮

**原地毛皮** 

ン、大型、中型、

網ューシャ 防寒並型ジャ

三 フッ 揃 揃

兩型

極厚高級メルトンオー

文館尺 二尺八寸

二尺九寸 同值、片前型 一寸同值、

t

Λ

+

三ッ揃 十八圓五十錢

詰襟

サージ服

各一枚値

飛行型等的

囫

都。 各 茶

**丈鯨尺** 

型

特上

三尺九寸

兩 片 前

Ł 五 鯔 

九 ħ

-+

青年中年向ニッ語・著

乗馬型防寒ズボン 乗馬型防寒ズボン

高級防寒ジャンマールの

手袖腰毛糸ゴム附

錢

幼年 ネグワ

h代用 首卷

三四、

٨

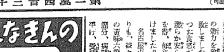
Ł

鷾

夏用特製羅紗オ







を 光寂の原大北路

紳士用防寒

純毛水兵通學服

ママント



かならず學校ので FEN のかの 文鯨尺 二尺三六 同值 大衆防寒グランド羅軫オー

一見四五十圓の高級品

紳士用ウーステット地、背廣服

高級羅紗女學生オー

四四四四四

**8 8 8** 

八四二

塑

十八圓六十錢 十七圓

六十歲

本ロスキン地裏附高級ラクダ地

Ш



僅少の費用で最大の効果を

がまとめて

兩前型 斜線柄 色合題。茶、生地高級 片前型 斜線柄 尺九寸 同值 高級霜降新型厚オー 尺二尺一寸同值 Ŧ.

格子摘等アー、年時即指定下サイ大型中型小型同位本年流行ノ紳士用ウーステツト最新核製色地:杉蔵、縞核

オペラマン

冬向サー

ジ背廣洋服

特品三ツ揃アル上品三ツ揃シル

バカ裏附

六口五十錢

大五四四四

五九六三

链线线链线













代表電話東五二一四番(振替名古屋一七六)

防寒コール天洋服

カワウソ

標毛皮

三個人十錢

細コール天

オル奥付 三圓八十

絹コール天 ボンド付 三圓五十

絶對に安い市價の牛値

紳士用メルト

會合 祉資 名古屋市東區千種町、古井坂電停前) 金城商會販賣

















一尺型一尺一寸、一尺一寸、一尺一寸、一尺一寸、一尺一寸、型

柄幼年水丘

服











作語の翻译取人同たし品出に展覧前美本日の秋今 味の在現、でのたし若到に創前美国家園目今か品

「監客」同「田夕」 京観時省大―― 闘洋東品出 「山面大」第名回野北「忠大映席道」 東方寛井荒 大山小「く襲器土」同「す干草海」 争れ三計酒。

太『よ響を洗受』軍象進上碑『花の常熱』 筆月 「力分」五章風取富「路船」新雨港田 割) るあでのもる節を界断美島中で品理作業上以

> Wを統監に、 元木大佐以下 軍部多 元ヶ所五回以門學校及び師範學校

の場門家の指揮装物の下に廿日

この日(想定)

元仁三干の場合演習は富永極務局 常時の謎官を高揚するク軍國風

あるとの報に、在京城の若言學

を迎へ撃たんとし、肚烈な白巌

明里安承珍(こ)に係る強続殺人

十九日午後三

第五回專門·師範生徒聯合演習

けふ清凉里一帶の荒野で

案内とする漁業法が水産朝町

けてゐる出島東海上の漁業陳題で、此を一盤五典四で勝入することに

明春から活動開始

の水上飛行、次の探示薬所しい制御が乗せられ、出番で、一なつた、この探検飛行機の翼には

この飛行機は膨々たる日本海の

一調しようではないか』の一石二島

若き三千の學徒

全北井邑の强盗殺人犯人に

上告棄却・最後の斷罪

鮮神宮でイト殿かに行はれた 選子さんの種助結戦は十六日朝

お父さんの安彦さん、

**東海岸の漁業者が共同し** 

縦関の中心臓器は低報に通り一位 育]と「大学議院問題」で、東中

目々のジみゃで励城した、

**辿った中央、鉄道、高当校等上** 

中であることが、如何に荒心を傷け、酸けてみることが、この

『(昭順(御法度ではあるが)の異ツ

# 中等校長と意見一致し

地でより数よこととなった。この問題はこの母群山で開かれた の形は原創度の改革が呼ばれ、その総路の流車項を全部本府に提修市事規移長時語で中心問題となつて、各校長から授料領軍主義 〇内甲々に置きを置きお鹽、泉科、口門 ご 間等を綜合平均した點

人は北三日まで思れないやうに
る廿三日戦りとなつた、末だ駅内

および、鬼務は局が差に腰をあげて一大刷新の斧を振び、四球

心には勝てず、逆、天祭、江

統合的試験に

身體檢 貧を嚴にし鎌記・口頭を平易化

中等以長倉議から富永學務局長歸來

問題と徳野問題であつたが、人一が出來た、中心問題は入學良婦に厚期以上の効果をあげること。

節材原来に注目される動が多い



新嘗祭の祭典

多数か誘河班級な新貨祭の旅布 は午町十時か、南総行品の官民

徳||露||宮|の||薬

の作品即買を行った利益金十回

院を行た勝兵の第海科三百九十年 一川古に適数所計画数科図書の 「川神町一丁月接腰一郎氏丹百年 「川神町一丁月接腰一郎氏丹百年 「川神町一丁月接腰一郎氏丹百年 戦状を飾った連湾宮の蝦は大戦な 必要の期間者で服はつ一、

**総治總局業務部、綱東和業務** 司分部等の各層備、数型側の

湖大映影響物部だけで、朝時

治安陰師の連絡線を結ぶこと路線局の各種務部とも治なな きらに将来は網束局及び減

## 警備庫を強化す

は何事も全部関係地と無所 無脳一如クを目標として将 一般の圖們性見によつて、 れる服用に置る政務が衝 長か過過時に出版、駐軍大使 のため、且下丹下本府的宏認 師は「如い罪力なる整備網か

の音楽強いを回つてあるが、 者が集り、その可度は禁事務 進い統制をは何な聞き、証明

り有姿質質に朝鮮地からも出

度の圖們會議で決定し目下實行細目打合せ中

>郷 単原城支那では来る廿三日、

廿三日歩七八營庭で

半までに登断に組合して待された

約八百隻が

動、脳飛行機から各触互斯原揮線 長臨膣のもとに午後一時半から此 頭の投下により高知館、機關銃そ 影響が低に質内征郷加入質問金

【大田童話】思南端山郡首岩面常 | 神壁彩器より際保安調に建した

忠南瑞山の惨事

が見を殴殺す

る若き父

#をキャッチするや一般は「値をワンダリングし、しかも一覧 | イスピードで飛行機がボイーの漁館が一日的十八回の無駄顔をした海上に驀進し、のほゝ | k , .... , 見することが出来ない状態である 面をワンダリングし、しかも一隻 海へと無難を追つて勇ましく働い一行の活動に何臭れとなく援助、便一般に動闘幹意式を行ひ はら活かないと聞や間の群れを認 てある。しかし今のところ、これ そこで元山中心に東海岸の有力な 同ら經済的補助を求めず、自力 部 ので、ことに東海岸の有力なる協・ 進めてゐるが非常に面白い私。 進めてゐるが非常に面白い私。 様に離った 九日西本本府水産源長は沢の この権力だる医・財政の貨幣情况の設識を試すたり、 またの 国内 国立解説をして一般に動物させ、たり気を心情、研経、財政の各職財務演習を行ふが、詳して権力だる医・財政の各職財務演習を行ふが、詳して権力だる ◆一般翻訳書は、開放時間の一時一

高等法院で開廷

ほか三名の

一汚した体験総督府総事門に嫌い

2の物決を受け上害中であったが一

心感至五百七十九四六十

ñ

郷軍京城支部の

**酒職の元検事**に

医衝操中であつたが で群病会響に邪病舎

が頼として病能、始各が市の代表病院を 際定であったが内値 工事は本年未設工の

在二月初始15の部界関係とり巡れて来 病院とする様に極々

合野政防總監院任就質を棄わて十 が成式技を過失より灰燼にした この奇場似には小音を持つてゐる |東京支配数| 中央朝鮮協館では| 於て思話館を開催した **朴少年還さる** 壽松皎夫火・の 大野總監を迎へて なごやかな集 書類のみ送局 中央朝鮮協會のタ

城、三日午後七時四十分護衛する

光原世名が一等記を借切つて入 十二月二日午後七時廿五分看 ドルの歯からヴアガボンド

約三百百の胜司のみ返局した したので一週間よりで釋放され

配谷可長の「朝鮮の統治開館に對

設則、大野政務認品は先生の風水

際に

製し

幽門から

聞られた

変形金

てる。

坂本忠雄君に

か十九名に

對

水原の置況を一を映場、午後五時 張派からず毎月一回六年間種間し その内穴年生で入母以

## して、所有の脱縁であると十九日 徒に多大の一路を與へた 不崩で奮戦

京都名産

部下、下枝哲線に整合形線は、十 「ハルピン十九月回盟」 山岡朝殿 東邊道に 長豆小和一氏 (兵庫縣出身) 一川 一川 一川 一時間の 景平曹長戰死 江省木風縣附近に

七味家

**富物農機会 井 島 院** 

म् श्र らし

**図** 品 医

理学的原茨科斯認 4.国际部位的部分

いつきの

宋 傳 淋漓の灸 中部地面 是 同

の赤十字病院

最新設備をこらしてお化粧

新病舎は廿一日に上棟式

**异咽喉科醫院** 

清默

店商中丸 鹞

**貸** 調體反供**題** 動的婦人市事一一八十番へ

○四藤事代は、大郎提出は続三郎 なし。と上古郷却の宋雅鏡街を述 **物長院、山澤慶事立曾、高等法院** 十九日午後一時四十分から兵頭成 疑惑人の解論あつた後 里漫道の計師工作は着々進歩して 在原動を記みつくあり、歴近は歴 あるが、成二郎小座版はな**に**独物 質単次は輸出を載し、これに反 清は脱れに属すなど揚言し、順 相一解映地に個別する路度所の製物収料期を目指して脳々事 組な匪賊共

町屋一帯の野師陣巻は、冬期を 殿の緊張を以て住間 A 1 .... 以四八点整六。第 意注:票籍有物僞 Ö 心 贸 顏 四上江湖南歐大

在自しずは取の足

門によれば、長崎陽西被杵即野は 本格的 吹き出もので でする人

新町入口より東へ二十曲 新町入口より東へ二十曲 大手 かせん 手物セなければなられば似下さい 大手物セなければなら

超越

特别罕内

妻を排泄しまん

び去つた一些あり、多分ジャビー

概ならんと見られてある

回初期期到

生島方面より十九日午後一時十五

分ごろ南高米郡南串山村と加津佐

本等等の語べる 量 一門本城京 文店長招聘

鎭南浦京城日報支局

の親として智方の船につかねば 鮮明な旗幟 ATTERNAL S

最寄の女具店でお求め下さい

| 図 | スペイン學生軍の熱情に借して豆丁 | に投じて果敢な行動を見せてゐる 長は直ちに上告裏却の理由を逃べ

會、高寧法院大法廷で開送、裁判

ジャピー機

長崎通過か

内部川シゲノさん(ご)は午後五時 二百回を紀だ、龍山巻へ国け出たから京城戦闘までの龍屯の中で金 ◆思北清州郡江内面と味噌さん ごろ戦州通で七十四国の現金を励 一)が循城中、午後二時頃龍山殿前 がく神守らせ給へ』と神に

今日の天気

PARAMONA CONTRACTOR

**叉もドルの客**士三月二日に

十二日人城する米圏ゼームス・

世名が一等借切

見重を表彰 八年間貯金した

ます。 年期手一十日限リーカ語にました「現場」 イガイド トンテ西中 かパロパニ麻を かパロニー場前側振 の献大 の献大 庫 金



世界 家 場点アラウンドル側に、四半一、コーユ製 を 要。 定破く瓦市水道 本己元曜 を 要。 第 計 図書所品券資人 丁子選別 明治明人口 電本三三三二番 柳 朗

※ 京日案内

